

## 塾長の独り言 NO91 H 19.12.18

**「人生に特效薬はない」**  
**一つ一つの積み重ねの上になら花も実もならない**  
**石川洋**

生きがいを知って  
この世に生まれた人は一人もいない。  
では、生き甲斐はどこから生まれるのか。  
それは、自分の生き方から学ぶことである。  
一生懸命に生きている人には充実した人生が与えられる。  
惰性で生きている人には人生の不平や不満しか生まれてこない。  
確信のある人生はつづけることから生まれる。  
何をしているかではなく、何を続けているかである。

**すべて偉大なるものは小事のまごころからはじまる**  
**石川洋**

孔子の弟子、荀子の言葉に「瞻眼大局、着手小局」といふ教えがある。  
目のつけどころは大きく洞察をし、実践は小さな積み重ね

大きな洞察ができないのは小利にとらわれるからである。  
足元の実践がおろそかになるのは背伸びをするからである。  
徳人はみな身を低くしている。  
身を低くしてみるとすべてのものを生かすことができるのだ。

**よいことをして忘れること**

かけた情けは水に流し  
受けた恩は石に刻もう

こんな言葉がある人から聞いたことがある  
自分のしたことが忘れられないのは受けた恩をないがしろにしているからだ気づかせられた。  
そうすと〜んとおちるものを覚えてみたら  
して上げるのでもなく  
させて頂くのでもなく  
おかえしをさせて頂いているのだと受け止めることが出来た。  
石川洋

**<コメント>**

久しぶりに石川洋さんの詩を読みました。いいですね。

困らない生き方とは、下記の五つ。

一、素直であること 二、比較をしないこと 三、謙虚であること 四、やり直しが出来ること  
五、相手の立場にたつことである。